

審議会等の会議録

審議会等名	令和4年度第5回海老名市市民活動推進委員会
開催日時	令和5年3月4日(土) 午前9時15分から午後3時45分まで
場所	えびな市民活動センタービナレッジ 大会議室2
出席者	市民活動推進委員会7名 澁谷委員長、瀬戸副委員長、大島委員、川田委員 木下委員、高橋委員、塩地委員 事務局6名 市民活動推進課長 近藤 直樹 市民活動推進課 市民活動推進係長 古賀 雅敬 市民活動推進課 市民活動推進係主任主事 永田 圭吾 市民活動推進課 市民活動推進係主事補 栗秋 草太 市民活動推進課 市民活動推進係主事補 山田 隼 市民活動推進課 市民活動推進係主事補 中村 月菜
傍聴人数	7人
公開の可否	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部非公開 <input type="checkbox"/> 非公開
一部非公開・非公開の理由	海老名市市民参加条例第13条第1項第3号に該当するため
内容	別紙「令和4年度第5回海老名市市民活動推進委員会 次第」のとおり
資料	(1) 次第 (2) 進行スケジュール (3) 交付団体事業視察 報告書(2団体分) (4) 実施要領(プレゼンテーション審査) (5) プレゼンテーション審査資料 ※ 当日パワーポイントで表示

○会議の内容

1・2 開会及び委員長挨拶

【事務局】	令和4年度第5回海老名市市民活動推進委員会を開会します。はじめに、委員長から御挨拶をいただきます。
【委員長】	本日は13団体のプレゼンテーション審査を行います。書類確認とは違い、団体から直接話を聞けますので、発表と質疑応答で理解を深め、採点に臨みたいと思います。
【事務局】	ありがとうございました。 それでは、議題に移ります。これより後の議事進行は委員長にお願いします。

3 議題

(1) 令和4年度海老名市市民活動推進補助金 交付事業視察の報告

【委員長】	それでは議題に入ります。 事業視察について、事務局から報告をお願いします。
【事務局】	(2団体の事業視察報告)
【委員長】	質疑などはございますか。 (質疑等なし)

(2) 令和5年度海老名市市民活動推進補助金の交付認定に係るプレゼンテーション審査

【委員長】	続いて、プレゼンテーション審査に入ります。まず、本日の実施要領について、事務局から説明をお願いします。
【事務局】	(プレゼンテーション審査の実施要領を説明。)
【委員長】	質疑などはございますか。
【委員】	採点方法について、各項目の平均点を算出するのではなく、合計点を平均するという認識でいいですか。
【事務局】	御認識のとおりです。
【委員長】	(他の質疑等なし) ただいま説明があったとおり審査を行いたいと思いますが、いかがでしょうか。 (委員、了承) それでは、審査を開始します。事務局は最初の団体を御案内してください。

No. 1 特定非営利活動法人 南えびなスポーツクラブ

□区分 入門編（申込額：70,910円）

□事業名称 コロナに負けるな「未病改善」－森林浴と興味津々歴史ウォーキングを通して－

□事業内容 年7回。市内外で森林浴とウォーキングを行う。

【団体】	<発表団体から審査申込事業についての説明>
【委員長】	ありがとうございました。 団体に対して質問等ありましたら発言をお願いします。
【委員】	参加者は、同じ人が何回も参加されるのでしょうか。また、団体として感覚で問題ありませんので、割合を教えてください。
【団体】	合計十数名参加される中、リピーターは5、6名程度いる状況です。
【委員】	参加費に違いがありますが理由を教えてください。なお、この参加費に現地までの交通費は含まれているのでしょうか。
【団体】	500円は市内、1300円が市外となっており、交通費は含まれておりません。
【委員】	広報活動はどういった方法を検討されていますか。
【団体】	団体として一番効果があると感じているのは、口コミです。しかしながら、市内の多くの方に知っていただきたいので、広報えびなに掲載するなど、様々な広報媒体を活用したいと考えています。
【委員】	内部講師というのは、社員ということですか。
【団体】	社員です。
【委員】	NPO法人として既に様々な活動をされている中、今回ウォーキング事業で申請がありましたが、今後団体として、ウォーキングに集中して取り組んでいくということでしょうか。今後の展望についてお聞かせください。
【団体】	ウォーキング事業は、特に高齢者の参加が多い状況です。団体では、回数・参加者を増やすことを目標に事業に取り組んでいきます。 しかし、急激に増やすことは困難ですので、徐々に増やしていきたいと思えます。団体では、設立理念に基づいて活動していますので、長期的な計画をもって活動していきます。

【委員】	障がい者の参加もありますか。
【団体】	ウォーキングにはあまり参加されません。団体で行っている『ボッチャ』や『卓球』などの事業には多く参加いただいています。
【委員】	南えびなアリーナと団体の関連性を教えてください。
【団体】	代表個人が倉庫を借りています。その、借りた倉庫を当NPO法人に貸出しています。 ほかにも、市内で活動している団体に貸出しています。
<プレゼンテーション審査 終了>	

No. 2 ABLAZE神奈川	
□区分	入門編（申込額：100,000円）
□事業名称	えびなドッジボール教室
□事業内容	年6回幼児向けのドッジボール教室を開催
【団体】	<発表団体から審査申込事業についての説明>
【委員長】	ありがとうございました。 団体に対して質問等ありましたら発言をお願いします。
【委員】	中新田ファイヤーズとの関連性を教えてください。
【団体】	代表が監督をしているドッジボールチームです。 当団体のメンバーの中には、ファイヤーズで指導している人もおり、ファイヤーズの卒業生がABLAZEに加入することもあります。
【委員】	役員について事前質問した際に、代表が全てを行っている と回答いただきましたが、代表に万が一があった場合の対策 は検討されていますでしょうか。
【団体】	選手は、中高生がメインになりますが、指導者は成人して いるメンバーになります。会計も代表が行っておりますが、 メンバーが行う体制も構築しています。
【委員】	チラシの配布方法について事前質問した際に、関係者に配 布すると回答いただきましたが、詳細な説明をお願いいたし ます。
【団体】	団体の関係者にチラシを渡し、その関係者が自身の学校や 知り合いにチラシを配ります。対象者が幼児ですので、知 り合いがいるかないかで参加するハードルが大きく変わります。

	また、幼稚園等に配架する際に、教育委員会に依頼する必要がありましたので、団体としてよく勉強し、配架できるよう手配を整えてまいります。
【委員】	保険の加入は各個人の責任で加入するということですが、団体として理由がありましたら、教えてください。
【団体】	ドッジボールの主な怪我は突き指ですが、幼児が使用するボールは、とても柔らかいスポンジボールを使用するため突き指の心配はしておりません。 また、団体として看護師による応急手当も準備しておりますので、保険については、団体ではなく各個人でお願いをしたいと考えています。
＜プレゼンテーション審査 終了＞	

No. 3 フリースクール SACHI station	
<input type="checkbox"/> 区分	入門編（申込額：62,000円）
<input type="checkbox"/> 事業名称	SACHIまつり 2023（仮）
<input type="checkbox"/> 事業内容	地域にオープンなフリースクール生徒による文化祭の開催。
【団体】	＜発表団体から審査申込事業についての説明＞
【委員長】	ありがとうございました。 団体に対して質問等ありましたら発言をお願いします。
【委員】	小学生から中学生までが参加されており、学習内容に差が出てしまうかと思いますが、どう対応されていますか。
【団体】	勉強の内容は異なりますが、基本的に同じ活動をします。 また、生徒が同年代ではないことで、友達と比較することが無く、のびのび学ぶことができます。また、上級生の生徒が下級生の生徒を手助けする場面も多くあり、違う年代と勉強することはとても良いことだと感じています。
【委員】	月謝は生徒の年齢によって変わりますか。
【団体】	週に通う回数によって変えています。
【委員】	事業実施場所の敷地が駐車場ですが、広さはどの程度でしょうか。
【団体】	3台が駐車できるスペースになります。 生徒の人数と団体の目が行き届く範囲を考えるとちょうど良い広さと認識しています。

【委員】	海老名市不登校支援団体連絡協議会から10万円の補助が出ていると思いますが、どのような用途で使用していますか。また、本事業には使用できないのですか。
【団体】	用途は、フリースクール活動における講師の報酬。学校の出席カウント用の郵送費。の2種類が主になっており、ほかにも書籍や備品などを購入しました。 本事業にも使用することは可能だと思いますが、フリースクールの運営費も相当な額が必要でして、当団体は、運営に余裕があるわけではないため、海老名市不登校支援連絡協議会の補助金は、フリースクールの運営に充てさせていただきます。
【委員】	海老名市における不登校生徒は400名程度にもかかわらず、公営の支援施設が1施設。民間3は団体と少なく感じますが、なぜ広まらないのか、団体としてのお考えをお聞かせください。
【団体】	公的な施設は、どの自治体も同等規模だと思われます。 民間の差については、経営が厳しいことが理由だと考えています。支援団体に対する公的な補助制度や支援が拡大していくと、支援活動が広がっていくのではないのでしょうか。
【委員】	生徒は市民ですか。
【団体】	市民がメインですが、市外の方もいらっしゃいます。 市外でも海老名市と同様に支援施設が不足していることや、普段の生活圏から離れて学習することも生徒にとっては良いこともあるため、市外の参加者も受け入れを行っています。
＜プレゼンテーション審査 終了＞	

No. 4 えびなみんなにやさしいごはんプロジェクト

- 区分 入門編（申込額：100,000円）
- 事業名称 えびなみんなにやさしいごはんプロジェクト
- 事業内容 オーガニック農業の推進のため、映画の上映会及び講座を企画・運営

【団体】	＜発表団体から審査申込事業についての説明＞
【委員長】	ありがとうございました。 団体に対して質問等ありましたら発言をお願いします。

【委員】	農薬を使わないため野菜等に虫がつき、コストが増加すると思いますが、団体としてのお考えをお聞かせください。
【団体】	千葉県いすみ市では、給食に使用のお米を有機米にしたところですが、子どもたちのために市で補助しているということでした。
【委員】	海老名市が給食に使用される有機食材費用を補助するとなると、かなりの負担が予想されます。いすみ市ではどの程度の金額なのでしょうか。
【団体】	いすみ市は、令和5年2月1日現在の人口が35,812人となっております。有機食材は給食の中のお米のみであり、通常1キロ260円のところ有機米1キロ430円の差額、170円を一般会計から農家に対して補助しており、合計527万円とのことです。
【委員】	団体の目標は、海老名市でオーガニック給食を実現したいということでしょうか。
【団体】	いすみ市では、給食に使用のお米を全て有機栽培にしているといったように、一部の食材をオーガニックにしているところであり、全ての食材をオーガニックにすることが困難であると認識しています。 海老名市でも、1つの食材から変えていきたいと考えています。
【委員】	給食のみをターゲットにするということでしょうか。
【団体】	まずは、子どもが必ず口にする給食から変えていき、そこから興味をもっていただいた方が、オーガニックを使用していただけると考えています。
【委員】	いすみ市以外にもオーガニック給食に変えているのでしょうか。
【団体】	全国で123市町村がオーガニック給食を導入しています。
【委員】	市内では、オーガニック農家が1農家のみのことですが、協力いただける農家を増やす活動はされないのでしょうか。
【団体】	映画会や講座開催時には農家をお呼びして、オーガニックの良さを広めていきたいと思っています。以前、海老名市長と面会させていただいた際は、海老名市唯一の農家を見学したいと言っていたので、海老名市全ての給食ではなく、幼稚園の給食から始めるのが現実的ではないかとも意見を頂けました。

	団体としましても、短期間で変わる問題ではないと考えていますので、長期的な計画をもって、当団体が刺激を与えていきたいと思っております。
【委員】	講座材料費として、予算に3万円が計上されており、説明欄には、季節の野菜、大豆等と記載されておりますが、どういった用途なのでしょう。
【団体】	食べ比べの講座を開催予定です。オーガニック食材と、普通の食材を食べ比べしていただければと思っております、その材料費です。
【委員】	給食の献立を考える方や材料を調達する方へのアクションはとられないのでしょうか。
【団体】	令和5年2月に映画会を実施した際、所管課の担当課長とオーガニック農家の顔合わせの機会を設けました。
【委員】	感触はいかがでしたか。
【団体】	オーガニック農家からは、積極的に協力したいとお声をいただきました。
＜プレゼンテーション審査 終了＞	

No. 5 まなピタネット	
□区分	充実編（申込額：200,000円）
□事業名称	令和5年度 学びのビュッフェ
□事業内容	不登校、発達障害当事者及びその保護者向けのイベント並びに教員及び支援者向けの勉強会の開催
【団体】	＜発表団体から審査申込事業についての説明＞
【委員長】	ありがとうございました。 団体に対して質問等ありましたら発言をお願いします。
【委員】	海老名市では、約400名の不登校生徒がいるとのことですが、1つのフリースクールの定員は約20名程度で、海老名市では3団体の民間フリースクールが活動されており、全体で約60名のみしか支援を受けられない状況ということなのでしょう。他の約340名の生徒に対する支援はないのでしょうか。
【団体】	フリースクール以外にも支援の形は様々あります。

	<p>全ての不登校生徒に支援が行き届いているかは、団体として把握できていないですが、例えば、放課後デイサービスなど、様々な形の支援団体が活動されています。</p>
【委員】	<p>団体では、そういった支援も行うのでしょうか。</p>
【団体】	<p>不登校の理由は人それぞれでして、一律に「不登校生徒はこれ」といったアドバイスは行いません。その子の特性に合った支援制度を御紹介しています。</p>
【委員】	<p>講師謝礼が、18万円を予定しており、高額すぎてではないのでしょうか。一般的に、大学の講師であれば5万円程度が相場です。</p>
【団体】	<p>金額は予算の段階であり確定ではありませんので、適正な価格でお願いしたいと思います。</p>
【委員】	<p>参加者に教職員もいらっしゃると思いますが、どの程度参加されていますか。</p>
【団体】	<p>教職員を全て把握しているわけではありませんので正確な人数までは不明ですが、講演会では20名程度、勉強会には、参加者約10名のうち1～2名が教職員でした。</p>
【委員】	<p>海老名市では、中学生の不登校が急増しているとのことですが、団体としてのお考えはありますか。</p>
【団体】	<p>特定の要因を挙げるのは難しいところですが、団体が活動の中で感じている点は、コロナの影響です。</p> <p>中学生は、コロナの制限によって様々な学校生活の楽しみが失われており、人との生活に制限があった中で育ってきていることから、人と関わることに對して不安を持っていることと思っております。そのため、学校という集団生活になじめないのではないのでしょうか。</p> <p>また、外で遊ぶ機会が減少し、ゲームで夜遅くまで遊んでしまい、昼夜逆転の生活が多いことも感じております。</p>
<p><プレゼンテーション審査 終了></p>	

No. 6 サウナスポットエビナ

- 区分 充実編（申込額：200,000円）
- 事業名称 フレイルチェック体力測定会
- 事業内容 年3回。理学療法士が講師を務めるフレイルチェック体力測定会の実施

【団体】

<発表団体から審査申込事業についての説明>

【委員長】	<p>ありがとうございました。</p> <p>団体に対して質問等ありましたら発言をお願いします。</p>
【委員】	<p>事前に開催したお試し会の際に、参加者はどの程度でしたか。また、講師の方にはいくらお支払いしましたか。</p>
【団体】	<p>1、2回目ともに5名の参加がありました。</p> <p>講師はマンツーマンで行い、謝礼については、ご厚意に甘え、飲み物代等をお出しした程度になっております。</p>
【委員】	<p>5名というのは、定員だと思いますが、それ以上の参加希望はあったのですか。</p>
【団体】	<p>5名に到達した段階で受付終了しました。</p>
【委員】	<p>参加費を500円で見込んでおりますが、1,000円にすることなど、収入増は考えていないのでしょうか。</p>
【団体】	<p>団体では、参加人数を増やしていくことが課題だと感じています。時間を調整し、2部開催にできないか検討していきたいです。以前、参加費を増額した際に、離脱した参加者が増加したため、参加費についてもどの程度が妥当なのか精査していきたいです。</p>
【委員】	<p>この事業は、1回のみ参加することで効果があるのでしょうか。</p>
【団体】	<p>お試し会でも、同じ人が参加していました。団体としても、継続して行っていただくことで、より効果が目に見えるものと考えています。</p>
【委員】	<p>講師謝礼金額は妥当なのでしょうか。講師一人1万円。参加費は500円となっております。同じ方が何度も参加されるということだと、この特定の5人に対して9,500円の補助という形に思えます。</p>
【団体】	<p>日程を増やし参加人数全体を増やすことも検討しています。講師謝礼については、未定ですので減額を検討したいと思います。</p>
【委員】	<p>カフェバーとの関わりについて教えてください。貴団体が行っている『プライベートサウナ』『ボディケア』などの収益を目的とした活動の一環として、今回の『フレイル予防』を行うということでしょうか。</p>
【団体】	<p>フレイルとして外出のきっかけを創出することで交流が生まれると思います。フレイルとカフェバーははっきり分けられないところであります。</p>

【委員】	当補助金の審査基準の一つに、公益性「広く多くの市民が参加できること」という項目があります。一人の方に手厚くすることはとても重要ですが、団体としてどのようにお考えですか。
【団体】	講師謝礼、参加費について、再検討が必要と認識しております。また、マンツーマン以外の講座を開催し、希望者にのみマンツーマンのフレイルチェックを開催するという方式も考えてみたいと思います。
<プレゼンテーション審査 終了>	

No. 7 えびなアレルギーサークルデイジー	
□区分	充実編（申込額：175,670円）
□事業名称	アレルギー講習会
□事業内容	避難所生活にポイントを絞り、災害時の配給食や備蓄、避難所運営におけるアレルギーの観点を学ぶ講習会を開催。
【団体】	<発表団体から審査申込事業についての説明>
【委員長】	ありがとうございました。 団体に対して質問等ありましたら発言をお願いします。
【委員】	アレルギーというのは治らないものなのですか。
【団体】	現在、治療は難しいというのが現実です。 しかし、幼少期から行う免疫療法ができ、小学生になるころには、改善されるそうです。 しかし、免疫療法が開発された当初は、年齢によって受けられなかったり、病院によって治療方法が違っていることなどもあり、全ての方が治療を受けられたというわけではありませんでした。
【委員】	避難所でのアレルギー問題については、行政としても不足しており、大変意義があるものと考えますが、当補助金の趣旨として、補助金を活用し団体の活動を発展させていくということもございます。 貴団体は患者会としても精力的に活動されており、アレルギーの悩みを持つ方々の大切な居場所になっているものと思います。事前質問に回答いただきましたが、団体としての目標を「会員すべてがアレルギー治療を終え団体から卒業す

	る」ことに一定の理解は示しますが、団体として、今後の活動という点で展望をお聞かせいただきたいです。
【団体】	団体会員のアレルギーが治れば団体から卒業していきませんが、新規会員も増えており、活動は続けていきます。
【委員】	事業は7月に開催をされる予定だと思いますが、参加者数はどの程度を見込んでいますか。
【団体】	50名程度を見込んでいます。
【委員】	宗教上の問題から食べられない人などもいらっしゃいますが、そのような問題は取り上げないのですか。
【団体】	委員から御質問いただき初めて気がつきました。しかしながら、アレルギーと宗教は別問題であることから、団体としては、アレルギー問題のみ取り扱いたいと思います。
【委員】	備品購入費としてプリンターを購入されるということですが、講演会は1回のみ開催だと思われれます。購入する理由について、お聞かせください。
【団体】	現在団体が資料等を印刷する際、代表の自宅のプリンターを使用しています。団体として使用できる備品が無いため、補助金をいただき購入させていただきたい。
＜プレゼンテーション審査 終了＞	

No. 8 特定非営利活動法人おおきな木	
<input type="checkbox"/> 区分	自立編（申込額：300,000円）
<input type="checkbox"/> 事業名称	参加型音楽活動「ドラムサークル」でつながろう！
<input type="checkbox"/> 事業内容	年齢、音楽経験、障害の有無に関係なく参加でき、参加者が一体となって音楽を作り出すドラムサークル事業を実施
【団体】	＜発表団体から審査申込事業についての説明＞
【委員長】	ありがとうございました。 団体に対して質問等ありましたら発言をお願いします。
【委員長】	補助金で購入する予定の楽器は太鼓ですか。
【団体】	太鼓の中でも、縦長で床置きタイプを検討しております。音の大きさ、音色、デザインなど種類は様々ありどんな方でも対応できるようバラエティに富んだものかつ参加者全てにいきわたるよう準備させていただきたいと思っています。
【委員】	楽器を買い替えるということでしょうか。

【団体】	団体では現在20名程度を一度に受け入れられる体制は構築できていますが、今後、一度に30名程度を上限にしたいと考えておりますので、『買い替え』ではなく『買い増し』として考えています。
【委員】	今回の申請が決定した場合、来年度で補助金交付が満了になります。再来年度からは、当補助金が使用できませんが、事業の継続はいかがですか。
【団体】	補助金をいただき、多くの楽器をそろえることができました。来年度も補助金を活用させていただき、楽器を購入できましたら、再来年度以降には楽器購入の必要はなくなりますので、自立はできるものと考えています。
【委員】	太鼓が破損した場合は、団体に補修対応できそうですか。
【団体】	団体が購入した太鼓の耐久年数は通常10年間です。買い替えの時期は、そのころ想定しておりますが、突発的に発生した場合でも、団体の事業費などで対応は可能です。
<プレゼンテーション審査 終了>	

No. 9 自主夜間中学「えびなえんぴつの会」	
<input type="checkbox"/> 区分 自立編（申込額：300,000円） <input type="checkbox"/> 事業名称 自主夜間中学「えびなえんぴつの会」 <input type="checkbox"/> 事業内容 毎週月・火曜日にビナレッジで学習会を開催する。また、見識を広め見方・考え方を学ぶことができる出前講座の開催	
【団体】	<発表団体から審査申込事業についての説明>
【委員長】	ありがとうございました。 団体に対して質問等ありましたら発言をお願いします。
【委員】	これまで補助金を活用し、様々事業を行ってきましたが、自立編は今回含めあと2回のみとなっております、その後補助金を使用することができませんが、団体としてどのようにお考えですか。また、事業の継続は可能ですか。
【団体】	企業や個人などに支援をお願いしたいと考えております。最低でも、勉強会は続けていきます。
【委員】	事前質問した際に、帝京大学、田園調布学園大学の学生の参加の申し入れがあったということですが、実現しそうですか。

【団体】	来年度の実施を検討しておりますが、打合せもできていませんので、現時点では未定です。
【委員】	勉強会について、参加者はどのようなきっかけで知り、参加されるのでしょうか。
【団体】	最近では、コロナ禍のため他の地域のえんぴつの会が閉校していたこともあり、横の連携を取りまして、「えびなえんぴつの会」に移動してきた方などがいらっしゃいました。その中には、外国籍の方や中学生の方もいました。
【委員】	現在の活動からさらに発展させていくという展望はありますか。
【団体】	勉強会に参加費を設定しようとした案も以前ありましたが、当面は無料でやっていくということになりました。 また、勉強内容も参加者がやりたいものを支援するということですので、今以上の活動を目指すことは具体的に考えていません。
＜プレゼンテーション審査 終了＞	

No.10 えびなメサイアの会	
□区分	充実編（申込額：200,000円）
□事業名称	えびなメサイアの会
□事業内容	令和5年12月9日。海老名市文化会館大ホールにて、市民参加型のメサイア演奏会を開催
【団体】	＜発表団体から審査申込事業についての説明＞
【委員長】	ありがとうございました。 団体に対して質問等ありましたら発言をお願いします。
【委員】	オーケストラは前回と同じ方々ですか。
【団体】	まだ確定しておりません。予算としては、前回と同様で計上しております。合唱団の募集を並行しておりますので、人数が想定以上に多くなった場合は、オーケストラも変更になる可能性があります。
【委員】	現在の合唱団の応募人数は何名ですか。
【団体】	23名です。興味を持っている人を含めると40名程度になります。
＜プレゼンテーション審査 終了＞	

No.11 えびなユース合唱プロジェクト

- 区分 充実編（申込額：200,000円）
- 事業名称 ユース合唱フェスティバル vol.4 ～みんなで歌おう！混声4部合唱～
- 事業内容 学生からプロフェッショナルまで、様々な方が参加する合唱祭を実施

【団体】	<発表団体から審査申込事業についての説明>
【委員長】	ありがとうございました。 団体に対して質問等ありましたら発言をお願いします。
【委員】	代表の熱意はとても伝わりました。他のメンバーについてお聞きしたいです。
【団体】	団体では、1か月に一度会議を開いています。メンバーも3名程度の増加を目指し、団体内での役割を明確にするということも、来年度の目標にしています。
【委員】	市で行われたイベントで合唱団が呼ばれたということですが、貴団体としてお声があったということですか。
【団体】	各合唱部にお声がありましたので、当団体にお声があったわけではありません。
【委員】	合唱部などに参加していない方が、合唱祭に参加したいという場合は、どうするのでしょうか。
【団体】	特定の団体に所属していなくても、合唱祭に参加し歌うことができる体制を整えております。
【委員】	謝礼金は妥当な金額ですか。
【団体】	言い値になってしまいますが、団体としては妥当と認識しています。また、今回は作曲をお願いしておりますので、高額になっていると考えます。
<プレゼンテーション審査 終了>	

No.12 Root

- 区分 充実編（申込額：74,000円）
- 事業名称 健康増進や疾病予防を目的とした健康講座
- 事業内容 疾病の発症予防に効果が期待される運動方法などを専門家が定期的かつ継続的に指導を行う講座を開催する

【団体】	<発表団体から審査申込事業についての説明>
------	-----------------------

【委員長】	<p>ありがとうございました。</p> <p>団体に対して質問等ありましたら発言をお願いします。</p>
【委員】	<p>理学療法士として専門分野はありますか。</p>
【団体】	<p>23の分野に分かれておりますが、その前段階において、体全体を学びます。代表は、その中でも循環器と呼吸器を専門としており、リスク管理を行った中で講座を開催することができると考えています。</p>
【委員】	<p>充実編の満額は200,000円ですが、なぜ7万円での申請なのでしょう。補助金の交付終了後の展望についてお聞かせください。</p>
【団体】	<p>補助金は主に備品等の購入に充てさせていただきたいと思いますが、理学療法士が直接関われる分野が予防になっていることで、使用できる機械にも制約があります。</p> <p>団体は活動を開始してまだ1年程度です。今後様々な講座を開催していく中で反省点を見つけていきたいと考えておりますので、展望はまだありません。</p>
【委員】	<p>今年度の視察の際、2回連続で中止になりました。その理由についてお聞きします。</p>
【団体】	<p>1回目は代表がコロナに罹りましたので、中止の判断をしました。</p> <p>2回目はのどの調子が悪く、参加者に不安を与えるのは良くないと思い、中止の判断をさせていただきました。2回目については、当日かつ急遽であったことから、中止時の連絡体制構築が甘かったところもありましたので、来年度以降はしっかりと体制を整えてまいります。</p>
【委員】	<p>外部講師を招いた講座について、会場はどこで実施したのですか。</p>
【団体】	<p>ビナガーデンズパーチ6階薬局前の集会所で実施しました。</p>
【委員】	<p>事業視察の際に、参加者から広い場所が良いという意見が出ていましたが、検討はされましたか。</p>
【団体】	<p>マットを敷き横になって運動を、10名が同時に行える場所は見つけれられていません。今後の課題として団体でよく協議してまいります。</p>
<p><プレゼンテーション審査 終了></p>	

No.13 相模国分寺跡の景観を守る会

□区分 入門編（申込額：100,000円）

□事業名称 相模国分寺跡の景観を守るためのまちづくり市民活動計画案作成事業

□事業内容 専門家を招き計画案の作成。作成後に地区内市民に説明会を開催したのち、市に対して計画案を提出する。

【団体】	<発表団体から審査申込事業についての説明>
【委員長】	ありがとうございました。 団体に対して質問等ありましたら発言をお願いします。
【委員】	団体として現時点で考えているルールとまちづくりの目標について教えてください。
【団体】	ルールについては、史跡周辺において15mの高さ制限を設けることを考えております。また、この高さ制限を都市計画条例に記載することが団体の目標になります。そして、この相模国分寺跡の景観を後世に守っていきたいです。
【委員】	反対運動との関連性が一番気になっています。
【団体】	反対運動を行う正会員はいません。 団体設立時の第1回ミーティング開催時に30名程度参加者があり、そのほとんどが反対運動家でした。当団体の活動内容を理解されたのか、2、3回目には参加はありませんでした。
【委員】	今回建設予定のマンションはかなり高層でして、景観を守る手法は多くあると思います。例えば、マンションの外壁に七十の塔の絵を描くことで、シンボルになることも考えられます。高さ制限だけに囚われずに、様々な手法を考えてほしいと思います。
【団体】	ありがとうございます。
【委員】	2年間の短期決戦と御説明がありました。市に計画案を提示したのち、団体はどのように活動されるのか展望について教えてください。
【団体】	2年間という数字は、都市計画上の必要最低年数となっております。ルールは早急に設けないと、史跡周辺に次々と高層建築物が建ってしまいますので、短期決戦と考えております。また、景観を守ることとして、美化活動等も行いたいと思っております。

【委員】	団体としての最終目標について教えてください。
【団体】	景観づくりのルールを載せたいということが目標になります。
＜プレゼンテーション審査 終了＞	

(3) 交付団体の決定及び交付金額の決定について

【採点結果】	<p>交付団体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ フリースクール SACHI station ・ 相模国分寺跡の景観を守る会 ・ ABLAZE神奈川 ・ えびなみんなにやさしいごはんプロジェクト ・ 特定非営利活動法人南えびなスポーツクラブ ・ えびなメサイアの会 ・ まなピタネット ・ えびなユース合唱プロジェクト ・ Root ・ えびなアレルギーサークルデイジー ・ 自主夜間中学「えびなえんぴつの会」 ・ 特定非営利活動法人おおきな木 <p>不交付団体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ サウナスポットエビナ
--------	--

海老名市市民参加条例第 13 条第 1 項第 3 号に該当するため、非公開

【委員長】	本日の議題は、全て終了いたしましたので、進行を事務局にお返しいたします。
-------	--------------------------------------

5 閉会

【事務局】	<p>皆様、長時間にわたり大変お疲れ様でした。</p> <p>今後の予定について、令和 5 年 3 月 10 日（金）に答申をさせていただきます。その後、各団体に通知を送付いたします。全体を通してご意見やご質問等はございますか。</p> <p>（意見等なし）</p> <p>これを持ちまして、第 5 回海老名市市民活動推進委員会を閉会といたします。ありがとうございました。</p>
-------	--